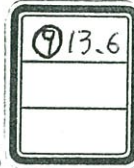


レファレンスコーナー

分類番号、てなに？

図書館には、たくさん本があるので、本は探しやすいように、日本十進分類法というルールにしたがって内容のグループごとに整理されています。皆さんも右のラベルが本の背に見られているのを見たことがあるのではないのでしょうか。このラベルの1段目に書かれている数字が分類番号です。左端の数字で、本は内容ごとに0～9の10グループに分けられ、この「9」は文学のグループであることを示しています。



この他のグループは、「0」は総記、「1」は哲学、「2」は歴史、「3」は社会科学、「4」は自然科学、「5」は技術、「6」は産業、「7」は美術、「8」は言語となっています。

今回のハテナ？

最近、村岡花子のことについて、もっと知りたい！と思っている人が多いようです。おススメするこの本は、生立ちや交友関係はもちろんのこと、辛い息子の死という試練から、子どもたちのために良き文学を届けようと「家庭文学の番付記」という自分の使命を得た花子が、どんなことを思い、どんな本を愛していたのかが、今も生きる私達にも強く伝わり、くる内容となっています。また、花子の主な著作の紹介や、少女たちに贈ったブックレビューが様々な写真とともに紹介されているので、これを機に、是非、花子の世界を覗いてみてはいかがでしょうか？



『村岡花子の世界』 村岡恵理 河出書房新社(910.2/ムラ)

本びより

No.2

おかげさまで、本びより No.1 大好評でした!!
 ありがとうございます。No.2 もぜひご覧ください。😊



あおぞら号 Vol.2 レポート



移動図書館車「あおぞら号」は市内の幼稚園や保育園にも巡回するんですよ！ヒロ幼稚園さん(東豊井)もそのひとつです。園児さんたちがいつもとっても元気なあいさつと笑顔で迎えてくれます。あおぞら号でみんなの思い出に残るような素敵な本との出会いがありますように!

持ってみんなの本をパチリ☆



編集後記

毎日、暑いですね。夏本番です!!
 これからの時期、食べる機会が増えるのか、アイスクリームやかき氷などの冷たいものだと思います。
 図書館には、冷めたいもののレシポ本もはいてあります♡
 今年の夏は、オリジナルアイスやかき氷にチャレンジしてみたいかがでしょうか?

平成26年8月1日
 下松市立図書館発行

『ななつ星』物語 一志 治夫
小学館 (686.2/14)

「^{JKが}宛ら「走る美術館」ともいわれる、豪華寝台列車「ななつ星in九州」。

全七両編成のうち、4号車から7号車は、なんと! 松下松市の日立笠戸事業所で造られたもの。

見たことも、乗ったこともない。豪華列車に携わった人々の物語。



『直木賞受賞エッセイ 集成』
文藝春秋 914.6
ナオ

当館でも人気の東野圭吾さんや池井戸潤さんをはじめ21世紀に誕生した36人の直木賞作家たちのエッセイおよびインタビューを収録。あの有名な小説が生まれたルーツがわかるかも?!

笑いや涙、感動がぎゅとつまった1冊です。あなたの気になる作家さんは誰ですか?



『ミスターワッフル!』

デイヴィッド・ウィースナー 作
BL版 (E/14)

毎日、Fいくつかしかたないくねこのワッフル。ねこ用おもちゃにも、ちっとも興味がありません。そんなある日、格好のおもちゃが……。それは……。

宇宙人とねこの攻防を描いた絵本。文字はほとんど「宇宙人」語(???)です。



知識のフロア

文学のフロア

図書館入口

絵本のフロア

児童書のフロア

